

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	令和3年8月10日
【会社名】	近鉄グループホールディングス株式会社
【英訳名】	Kintetsu Group Holdings Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 小倉 敏秀
【本店の所在の場所】	大阪市天王寺区上本町6丁目1番55号
【電話番号】	06(6775)3465
【事務連絡者氏名】	経理部長 磯川 直之
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区丸の内2丁目5番2号三菱ビルディング7階773区
【電話番号】	03(3212)2051
【事務連絡者氏名】	東京支社長 芦田 幸人
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

なお、本臨時報告書は当該事象が発生した時点で提出されるべきものであります。影響額の確定日が本日であったため、本日提出するものであります。

2【報告内容】

1. 当該事象の発生年月日

令和3年4月1日（株式取得日）

令和3年8月10日（影響額の確定日）

2. 当該事象の内容

当社及び当社の連結子会社である(株)近創は、令和3年4月1日付で(株)サカエの持株会社の株式取得により同社を含む3社を子会社といたしました。

また、当社の連結子会社であるKNT-CTホールディングス(株)は、同日付で同社の持分法適用関連会社であった(株)KNT-CT・ITソリューションズ（旧社名：(株)エヌ・ティ・ティ・データ・テラノス）の株式追加取得により同社を子会社といたしました。

これらに伴い、令和4年3月期第1四半期連結累計期間において、負ののれん発生益を特別利益として計上いたしました。

3. 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象により、令和4年3月期第1四半期連結累計期間の連結決算において、負ののれん発生益108億円を特別利益として計上いたしました。

以 上